

キリスト教委員会のHP(<http://rakuno-ce.org>)にアクセスして事前に聖書や讃美歌の確認をしましょう。

『映画ちいかわ人魚の島の秘密』という劇場版映画が公開されて大ヒットしました（継続中？）。しかも、ただ子供むけのかわいいお話というだけではなく、大人も困惑するような深い内容ということで論争を巻き起こしています。私は友人（ちなみに仕事が鬼のように忙しい東京の歯科医）から「見た？」というラインが来ても「見てないけど」とクールに返していましたが、彼女はどんどんはまっていった「もう5回見た」と言い出しました。「何がおもしろいの？」と聞くと「誰が悪いのかわからなくて見直してる」「セイレーンがかわいい」などと返信してきます。ネットでも大人が真剣にはまっている様子が伝わってきたので、やっと私も見に行くことにしました。今回のお話はこの映画に関するものですが、これから見たい人にとってはネタばれが過ぎるので、気をつけてください！

どんな作品でも多様な解釈が可能です。今回は社会科学的観点から聖書の論理に接続してゆきます。名前のとおり、「ちいかわ」一行も島の住人もキャラクターはほとんど丸っこくてかわいいのでつい油断してしましますが、それに惑わされずに純粋にストーリー（の論理）を追って行きましょう。西洋政治思想史的アプローチでお話する予定です。既に見た人、またはネタばれなんか気にしないという（私のような）人、そして絶対見ないから大丈夫という人はぜひ一緒に考察しましょう。

【聖歌隊と一緒に歌いましょう】

大学礼拝では学生・教職員の有志による聖歌隊が合唱をします。礼拝の前と後に練習をしています。歌ってみたい学生は、オルガン前にお越しください。飛び入りでの参加も歓迎します。

【礼拝の出席に関するお願い】

礼拝ではICカード（学生証）による出席の確認をしています。講堂の後方2箇所の柱に設置していますので、ご協力をお願いいたします。

【次回の大学礼拝】2026年10月13日（火）10時40分

聖書：マタイによる福音書13章1-9節

奨励：「実を結ぶ人生のために——種まきの例えから」

讃美歌：21-46番、21-514番 朴美愛（学園宗教主事）

【前回の大学礼拝（後学期始業礼拝）】2026年9月29日（火）

学生：80名 教職員：9名 合計：89名

【大学礼拝週報】2026年度 第17号（後学期第2号）

2026年10月6日（火）午前10時40分

酪農学園大学 黒澤記念講堂

司式 小林昭博（宗教主任・循環農学類教授）  
奏楽 佐藤理恵（日本基督教団野幌教会オルガニスト）  
讃美指導 相原晴伴（農環境情報学類長・教授）

前奏 天にましますわれらの父よ（J.S.バッハ作曲）

讃美歌 Shine, Jesus, Shine（英語＋日本語）

聖書 ローマの信徒への手紙12章19-21節

さんび 酪農学園大学聖歌隊

奨励 「映画ちいかわ人魚の島の秘密 [ネタバレ大注意]」

祈り 高橋優子（獣医保健看護学類教授）

讃美歌 As The Deer（英語＋日本語）

報告

後奏 主をほめたたえよ（高浪晋一作曲）

【本日の聖書】ローマの信徒への手紙12章19-21節（新共同訳）

<sup>19</sup> 愛する人たち、自分で復讐せず、神の怒りに任せなさい。「『復讐はわたしのすること、わたしが報復する』と主は言われる」と書いてあります。<sup>20</sup> 「あなたの敵が飢えていたら食べさせ、渴いていたら飲ませよ。そうすれば、燃える炭火を彼の頭に積むことになる。」<sup>21</sup> 悪に負けることなく、善をもって悪に勝ちなさい。

【奨励】「映画ちいかわ人魚の島の秘密 [ネタバレ大注意]」

イラストレーターのナガノ氏がXではじめた「ちいかわ」（なんか小さくてかわいいやつ）という作品は、漫画が出版されたりアニメが放送されたりグッズが発売されたりしてつとに有名ではありましたが、今年の夏に